

宮臨技 第 39 号  
平成 25 年 5 月 20 日

会員各位

(社) 宮城県臨床検査技師会  
会長 長沢 光章  
(公印省略)

### 学術研修会のご案内

謹啓

新緑の候、会員の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。  
さて、この度、学術部血液部門では下記の内容にて研修会を開催する事となりました。  
凝固・線溶検査は平日業務のみならず、日当直帯で多くの臨床検査技師が緊急検査として関わっています。検査データ異常時の解釈も、疾患由来・採血の影響・薬剤の影響など様々で、特に春から新入職員を迎え入れた施設・ローテーションで血液を担当される方々は教える側も教えられる側も不安を抱えてはいないでしょうか。凝固・線溶検査について今一度整理してみましましょう。つきましては、大変お忙しいことと存じますが多数ご参加下さいますようご案内申し上げます。

謹白

記

研修会名：「凝固・線溶検査がわかる・スキになる」

日時：平成 25 年 7 月 14 日（日曜日） 14:10～17:00 （受付 13:40 より）

場所：TKP 仙台カンファレンスセンター 4 A

#### 【プログラム】

情報提供：(14:10～15:10)

「抗血栓療法について～ワーファリンを中心に～」

講師

エーザイ株式会社 学術担当 岸 直也先生

教育講演：(15:20～16:50)

「出血・血栓性疾患の検査：基礎と臨床」

講師

弘前大学医学部附属病院 輸血部 副部長

玉井佳子先生

